

群馬県立文書館 教材活用史料詳細カード4

請求番号	P0504	文書番号	233	年代	鎌倉時代（江戸時代）
史料名	平家物語 巻第七				
形態	和本（木版）	複製	あり	・	なし
備考	寄贈の古文書（長井進氏収集文書） 「平家物語」の成立は鎌倉時代で、今回の史料は江戸時代の出版物である。				
史料概要	<p>武家政権が成立し、関東に幕府が誕生するという時代の転換期を、武士階層を中心にドラマチックに描いた軍記物語の傑作「平家物語」である。本史料の特色は、各章段に1点の挿絵が入っており、親しみやすいことである。</p> <p>巻七には東国武士・木曾義仲の活躍（倶利伽羅峠の戦い）や、藤原俊成（藤原定家の父親）に和歌を託す平忠度の都落ちなど、よく知られていたり、古典の学習でも取り上げられる印象的な物語が収められている。</p> <p>「平家物語」は琵琶法師により広まったが、様々な形で享受され、日本文化に大きな影響を与えた。本史料は江戸時代の版本であり、この点からも「平家物語」の普及の一端を理解できるだろう。また、当時の印刷技術や、文化のレベルの高さも知ることができる史料である。</p> <p>なお、当館には江戸時代に作成された「平家物語」がほかにも複数あり、書体等も異なるので、学習内容や対象者に応じて利用して頂きたい。</p>				
指導要領（内容）との関連	<p><小 6> (2)-ア-(エ) 鎌倉時代の文化、(2)-ア-(ク)江戸時代の文化</p> <p><中 歴> B-(2)-ア-(ウ) 鎌倉時代の文化、B-(3)-ア-(ウ) 江戸時代の産業の発達と文化</p> <p><高日探> B-(3)-ア-(ア) 武家政権の伸張、文化の特色、C-(3)-ア-(イ) 近世の文化</p>				
活 用 例					
活用単元	源平の戦い・鎌倉時代の文化、江戸時代の文化（出版、学術・文化）				
活用場面	<ul style="list-style-type: none"> ・平安時代末期から鎌倉時代初期の様子がわかる史料、鎌倉時代の文化の代表作、または江戸時代の文化についてわかる史料として、導入、及び探求する場面での活用。 				
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・本文は変体仮名やくずし字で書かれているため、直接読解することは難しいが、本文部分が掲載されている国語の教科書や各種資料、現代語訳、解説書等を併用すれば、躍動感と哀調に満ちた物語世界をより深く味わえるであろう。 				
予想される生徒児童の反応など	<ul style="list-style-type: none"> ・本史料の挿絵を活用することで、武士や貴族の様子を読み取ったり（江戸時代に描かれた絵であることには注意）、吹き出し（せりふ）を考えて書き込んだりするなどして、内容の理解を深めることもできるだろう。 				

平家物語 卷第七 (P0504 233)

木曾義仲の11歳の男子が、源頼朝へ人質として差し出される場面。



都を去る平忠度が、自分の和歌を記した巻物を藤原俊成に託す場面。

